

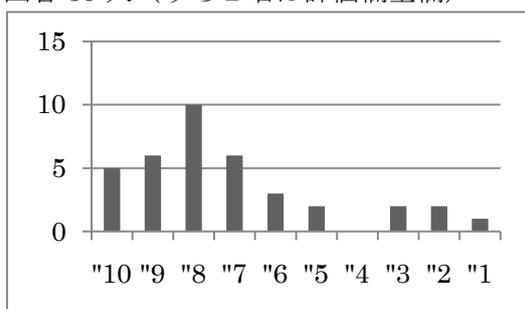
平成 21 年度（2009 年度）前期神戸大学石川研究室  
中間授業アンケートフィードバック  
英語オーラル 1（月 3・農学部 1 年）

### ●授業の概要

授業は Module 方式を採用。Module0 はディクテーションテスト。課題音声ファイル（短い CNN ニュース 2 本）のうち、いずれか 1 本をテストとして使用。テスト前に概要や背景知識をパワポで解説。テスト・回答後、Words & Expressions を指導。その後、テストに使用したニュースの話題をトピックとしてグループでの英語トーク。Module 1 は英語発音講座。両唇閉鎖音、歯茎閉鎖音など、1 日にターゲットとする子音 2 つをペアで取り上げ、その発音の仕組みをパワポで解説。あわせて発音練習。Module2 は英語名言の音読。解説後、各自で練習を行い、全員が個別で音読テスト。Module 3 は Song Listening。20 世紀のポップスを取り上げ、最初にパワポで歌手や時代背景の解説を行った後、歌の聞き取り、その後、歌詞の一部を翻訳。Module3 以降の作業は原則としてグループワークで行う。また、解説・指示は原則として英語を使用。

### ●平均評価点 7.16

回答 39 人（うち 2 名は評価欄空欄）



### ●評価点

リスニング課題、先生の発音がわかりやすい、大きな声で発音で着てよい練習になる、楽しく学べる、リスニング力がつく、発音がよくなる、自分でリスニング・発音、選曲、先生がおもしろい、わかりやすい、音楽が楽しい、恥ずかしい気持ちが減った、音楽がいい、相談できること、グループワーク、グループワーク、発音の仕方についての指導、英語での授業、毎回リスニングの練習、正しい発音を基礎から、授業が楽しい、題材がおもしろい、面白い、選曲、時間がたつのが早い、授業内容が楽しい、1 時間で 2 つの子音の発音の練習をしていくこと、最後の音楽の聞き取りは楽しい、テンションが高い、余談、活気がある、先生や授業が面白い、勉強になる、英語で授業すること、英語で話す環境ができている点、日ごろからリスニング、雰囲気明るい、友達同士の英語での会話、音楽、30 秒のリスニングテスト、覇気がある、先生のトークスキル、洋楽、基本おもしろい、途切れないトーク、英語の発音がわかりやすい、とっつきやすい話題、英語の音楽、発音を声に出して練習する、発音練習、課題で英語を聞く機会が増えた、授業の雰囲気、実際に声を出す、発音説明、毎週のテスト、実践しながらやるので眠くない、発音の勉強、雰囲気、テンション、にぎやか、板書がない、発音がわかりやすい、授業が明るい、音楽、リズム感、

### ●改善点

自分で考えて英語を話す時間がほしい，リスニングタスクを1種類にする，リスニングがむつかしい，プレッシャーが大きい，パソコンの課題アップが遅い，リスニングむつかしうえに点が高い，スライドの内容をプリントにしてほしい，パソコンが邪魔，ひどい，白スーツ，個人的に発音のテストがいや，練習時間がほしい，テンションが高い，リスニング課題のアップを早く，テストがむつかしそう，救済措置は必要，リスニング難しい，発音難しい，リスニング課題アップ早く，パソコンが邪魔，無機化学をオーラルに変える，パソコンが邪魔，ピーターパイパーがむつかしい，課題アップ遅い，課題更新遅い，課題のファイルがとりにくい，難しすぎる，パソコンがある意味がわからない，テンション，長い文がむつかしい，やたら点数，発音テストが多い，リスニング時間を増やす，発音練習だけで発表はいらんと思う，発表はいらんと思う，発音発表の場で不適当な例を用いて絡む，予習がパソコンを要するので面倒，テスト勉強がしにくい，パソコンが使えない，課題の更新が遅い，おとなしく授業をしてほしい，

#### ●講師コメント

前半の進め方についてはおおむね肯定的な評価をいただいたようですので，後半も基本的には前半のスタイルを継承して進めてゆきます。しかし，要望点もかなり多く，これらについては可能な範囲で改善・対応したいと思います。複数からの要望項目として，1) 課題更新時間は早めるようにし，一斉 DL を検討します。2) テスト内容については事前に解説を行い不安の軽減をはかります。3) 発音テストについては実際に役立つと感じている方がいる一方で，気が進まない方もおられることを理解しました。国際コミュニケーションの中で英語は結局のところ“話すための道具”であり，通じる発音習得のために発表はどうしても不可欠な要素と思われませんが，分量を少し減らすなど，何らかの対応を検討します。4) また，オーラルの授業ですので基本的にはクラス全体として活発な雰囲気的大事であると考えますが，放縦な雰囲気が生じないよう，統制をやや強めていきたいと思えます。このほかにも希望点や質問があれば随時お知らせください。残り 2 カ月弱となりましたが，後半もがんばって勉強していきましょう。

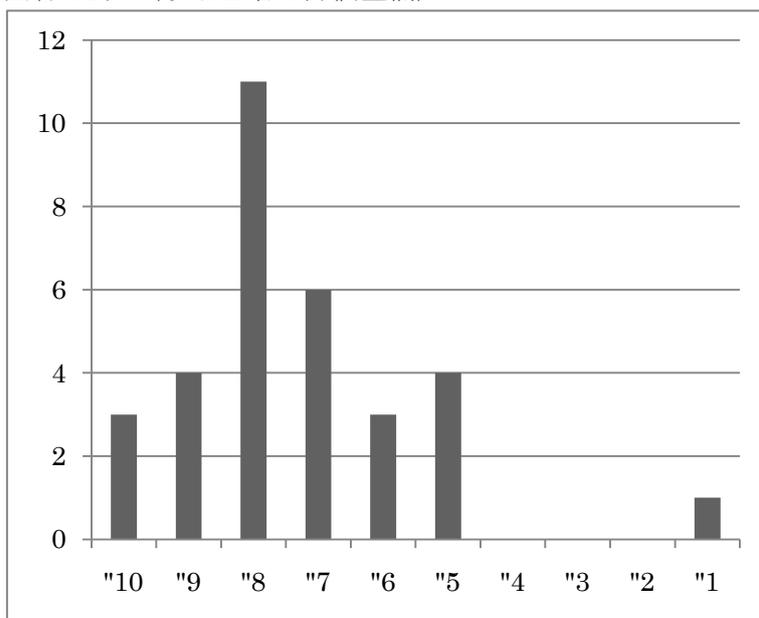
平成 21 年度（2009 年度）前期神戸大学石川研究室  
中間授業アンケートフィードバック  
英語オーラル 3（月 4・経済・経営学部 2 年）

#### ●授業の概要

授業は **Module** 方式を採用。**Module0** はディクテーションテスト。課題音声ファイル（短い CNN ニュース 2 本）のうち、いずれか 1 本をテストとして使用。テスト前に概要や背景知識をパワポで解説。テスト・回答後、**Words & Expressions** を指導。その後、テストに使用したニュースの話題をトピックとしてグループでの英語トーク。**Module 1** は英語発音講座。両唇閉鎖音、歯茎閉鎖音など、1 日にターゲットとする子音 2 つをペアで取り上げ、その発音の仕組みをパワポで解説。あわせて発音練習。**Module2** は英語名言の音読。解説後、各自で練習を行い、全員が個別で音読テスト。**Module 3** は **News Listening**。最近のニュースの中から興味深いものを取り上げ、最初にニュースの概要や背景知識の解説を行った後、ニュースの聞き取り、その後、ニュースの一部を翻訳。**Module3** 以降の作業は原則としてグループワークで行う。また、解説・指示は原則として英語を使用。

#### ●平均評価点 7.34

回答 34 人（うち 2 名は評価空欄）



#### ●評価点

発音練習、個別発音、グループワーク、英語に触れる、リスニング能力がつく、発音テストが毎回、英語主体の授業、撥音のコツ、逆アクセント、今週のことば、きちんと受ければ上達しそうな気がする、このままでいい、会話、発音、リスニング、**peter piper**、リスニング力がつくような気がする、発音が詳しい、さまざまなことをやるので飽きない、リスニングが強化、個別の発音チェック、発音、聞き取り、なにかおもしろい、予習に取り組める、チーム、面白い、端的、メリハリ、今まで重点を置いていなかった子音発音を指導していること、時間がたつのが早い、発音がきれいになりそう、ねむくならない、毎回スコアが決まる、リスニング、発音練習、発音、グループ、ほぼ全部英語、面白い、発音の基礎が学べる、リスニングやスピーキングなどで授業で寝ない、クラスの雰囲気、日本

人の発音のわるいところがわかり改善できる，聞き取りがあるので必死で聞く，予習リスニングう，合議制，発音，話す，いい言葉がいい，先生熱心，グループ，発音，先生面白い，リスニング力がつきそう，Peter Piper など，発音の仕方，もう1回発音の基本が学べる，パワポなので飽きない，準備が早い，説明詳しい，時間通りにおわる，楽しい，予習で強制的に聞く，発音練習，

#### ●改善点

作業が多いので出席点の割合を高く，ディベートの説明など，ファイルのアップを早く，撥音テスト恥ずかしい，六甲台から下りてくるので時間厳守が少しきつい，時間に厳しすぎる，英語で喋られるとわからない時がある，重要な事項は日本語でも復唱を，出席点が少ない，リスニング難しい，教室が遠い，英語だけでたまにわからない，発音の時間が長すぎ？，発音テストの基準が不明確，日本語少ない，リスニング早い，英語だけでわからない時も，発音テストの基準，リスニング難しい，ファイルアップ遅い，タスクを iPod に入れると調子が悪くなった，英語で何を言っているかわからな時がある，出席点が少ない，テストの内容がわからない，1文を1人ずつ読ませるのはやめてほしい。緊張して普段通り読めないこともある，

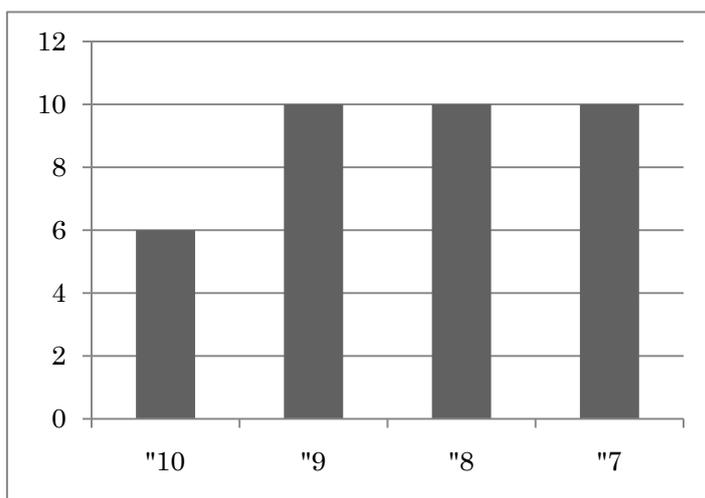
#### ●講師コメント

前半の進め方についてはおおむね肯定的な評価をいただいたようですので，後半も基本的には前半のスタイルを継承して進めてゆきます。しかし，要望点も多くいただきました。これらについては可能な範囲で改善・対応したいと思います。複数からの要望項目として，1) 課題更新時間は早めるようにし，一斉 DL も検討します。2) 発音テストについては実際に役立つと感じている方がいる一方で，気が進まない方もおられることを理解しました。国際コミュニケーションの中で英語は結局のところ“話すための道具”であり，通じる発音習得のために発表はどうしても不可欠な要素と思われませんが，分量を少し減らすなど，何らかの対応を検討します。また，個別のフィードバックを充実させ，基準を説明したいと思います。このほかにも希望点や質問があれば随時お知らせください。残り 2 カ月弱となりましたが，後半もがんばって勉強していきましょう。

平成 21 年度（2009 年度）前期神戸大学石川研究室  
中間授業アンケートフィードバック  
英語アドバンスト B（English Speech）（火 2・2 年以上選択）

●平均評価点 9.00

回答 24 人（うち名は評価空欄）



●評価点

プレゼンの改善点を適切に指摘，授業が英語，大量のプレゼンを見られる，先生が同じテーマで別のプレゼンを見せてくれる，ためになる，楽しく受けられる，テンポ，新しいことを常に吸収できる，発表に対して先生含めみんな率直な意見を言うってくれる，自発的に課題に取り組める，先生のユーモア，リスニング課題，リスニングの前に **background** の解説，プレゼンのテクニックがまなべる，実際背に先生がやることを見てまなべる，実際にプレゼンを見ながら評価をもらえる，リスニングの前の前提知識の解説わかりやすい，実践型のプレゼンは身につけやすい，多くのプレゼンを見てアイデアの多さに驚かされた，授業にしっかり参加していればプレゼン力がつくと感じさせてくれる，基本的に日本語を使えない点，楽しい，日本語より英語を聞いている時間のほうが長い，プレゼンが確実に向上した，リスニング，プレゼンのスキルを学べる，リスニングを定期的にする，先生の御手本プレゼン，個々のプレゼンにどこをどうすればいいか具体的に指摘すること，クラスメイトからの評価，はきはきした話し方，授業時間ぴったりに始まりおわること，英語で発言する機会が否応なくできる，実践的，リスニング，すごく「っばい」，英語が上達しそう，実際に自分でプレゼンする場がある，授業の店テンポ，先生のテンションが高い，プレゼン力が確実に伸びる，自分で英語を話す機会が多い，先生の指摘が的確，先生が英語でたくさん話すこと，意識の高い学生が多い，リスニングが毎回あること，リスニングが上達すると思う，スキルが身につく，リスニングが課題になっていること，適度な息抜きの時間がある，プレゼンへのダメ出しが参考になる，プレゼンの準備がかなり必要で力がつきそう，個人がプレゼンを定期的に行うので自分の実力を確かめられる，

●改善点

リスニングタスクが出るのが遅い，もっと厳しい指摘を，できればもう少し英語で話す時間がほしい，ダメ出しをもう少し詳しくしてほしい，教科書プレゼンの内容が飽きた

やう、体調が悪くなったとき出ていきにくい、学生にもっとしゃべらせたほうがいいのかも、先生の英語のスピードが速い、質問攻めにすると・・・、コメントが少し厳しい、もっとリスニングしたい、プレゼン制作のための期間をもう少し長くしてほしい、

●講師コメント

前半の進め方についてはおおむね肯定的な評価をいただいたようですので、後半も基本的には前半のスタイルを継承して進めてゆきます。しかし、要望点もいくつかいただきました。これらについては可能な範囲で改善・対応したいと思います。複数からの要望項目として、1) 課題更新時間は早めるようにし、一斉DLを検討します。2) 学生のトークの時間を確保するように試みます。3) 改善アドバイスをより詳細に差し上げられるようにするとともに、より詳しいアドバイスが個人的にほしい方のために授業外でのチュートリアル制度を作りたいと思います。このほかにも希望点や質問があれば随時お知らせください。残り2カ月弱となりましたが、後半もがんばって勉強していきましょう。

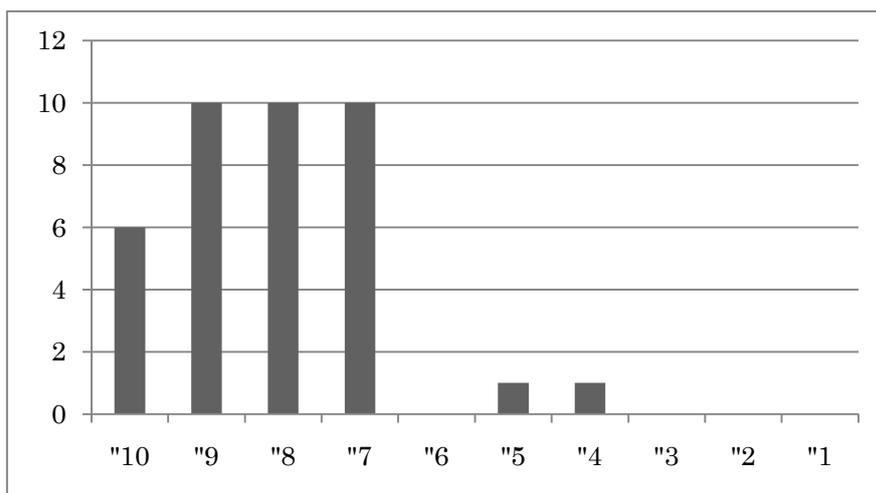
平成 21 年度（2009 年度）前期神戸大学石川研究室  
中間授業アンケートフィードバック  
英語オーラル 1（水 1・経済学部 1 年）

●授業の概要

授業は Module 方式を採用。Module0 はディクテーションテスト。課題音声ファイル（短い CNN ニュース 2 本）のうち、いずれか 1 本をテストとして使用。テスト前に概要や背景知識をパワポで解説。テスト・回答後、Words & Expressions を指導。その後、テストに使用したニュースの話題をトピックとしてグループでの英語トーク。Module 1 は英語発音講座。両唇閉鎖音、歯茎閉鎖音など、1 日にターゲットとする子音 2 つをペアで取り上げ、その発音の仕組みをパワポで解説。あわせて発音練習。Module2 は英語名言の音読。解説後、各自で練習を行い、全員が個別で音読テスト。Module 3 は Song Listening。20 世紀のポップスを取り上げ、最初にパワポで歌手や時代背景の解説を行った後、歌の聞き取り、その後、歌詞の一部を翻訳。Module3 以降の作業は原則としてグループワークで行う。また、解説・指示は原則として英語を使用。

●平均評価点 7.97

回答 33 人



●評価点

先生おもしろい、歌がおもしろい、遅刻に厳しい、絵に描いた外人風授業、歌のチョイス、ロマンチスト、発音方法の説明がわかりやすい、話がおもしろい、リスニングががっつりできる、発音が良くなる、先生の話が結構面白い、宿題がないところ、普段は力を入れられないリスニング・撥音をしっかりできる、リスニングをやらざるを得ないこと、発音を毎週細かく少しずつできること、毎回英語を話す機会がある、歌の選曲がおしゃれ、発音の解説、均等にあげられること、発音が詳しく学べる、リスニング練習、通じる英語を学べる、1人ずつ発音、子音の練習、1つの授業でリスニングとスピーキングが両方できる、日常的に英語を聞く習慣が身に着く、長い時間英語に触れられる、要所でいい緊張感がある、楽しい雰囲気授業なので良い、発音の仕方がわかりやすい、音楽のリスニングは親しみやすい、先生面白い、発音説明、話が面白い、子音の発音からやることがわかりやすい、授業のテンポ、生徒参加型、授業が工夫されている、授業がアクティブ、発音練習がありスピーキング力があがる、適度な緊張感、英語の歌に慣れ親しめる、楽しい、ある程度の

緊張感を持ちながら授業が受けられる、MODULE ごとに目的がはっきりしている、歌を使ったリスニング、授業構成、子音の解説は上手だと思う、今まであいまいだった発音の仕方がきちんとわかるようになった、自分が英語でよく話すこと、先生が英語でよく話すこと、眠くない、曲を使ったリスニング、話、先生の英語、歌、授業中英語を話さねばならないこと、リスニングとスピーキングがバランスよく構成されていること、毎週課題、

#### ●改善点

データが消えたので今までのリスニング課題を DL できるようにしてほしい、リスニングのバックナンバー聞けるようにしてほしい、リスニング課題は雑音のないものにしてほしい、もっと英語を話したい、最初のリスニングをもう 1、2 回聞かせてほしい、ちょっと難しい、授業が若干速い、突出してレベルの高い人とそうでない人を同時に比べられるのはやりにくい、スピーカーの音量、授業の最初のリスニングがむづかしいこと、もっとディスカッションの時間があってほしい、

#### ●講師コメント

前半の進め方についてはおおむね肯定的な評価をいただいたようですので、後半も基本的には前半のスタイルを継承して進めてゆきます。しかし、要望点もいくつかいただきました。これらについては可能な範囲で改善・対応したいと思います。

複数からの要望項目として、1) 過去の課題を一斉 DL できる方策を考えます。2) 冒頭のリスニングは予習前提なのであまり回数は取れないのですが 3 回は流すように配慮します。3) 授業進度のセーブを検討します。4) 学生同士でのカンバセーションタイムのきっちりした確保を心がけます。

なお、発音テストについて、少しプレッシャーに感じておられる方もいるようですが、個々人ごとにこれまで受けてきた授業や教育が違うので、今の段階でうまい下手があるのは当然です。私も大学 1 年生の時に「そんなひどい発音、どこで習ってきたの？」と教授にあきれられた記憶があります。なので、授業では、どんどん恥をかき、どんどん直してもらって、結果として聞きやすいクリアな発音を身につけていただければと思います。講師の側でもできるだけ丁寧なアドバイスを心がけます。

このほかにも希望点や質問があれば随時お知らせください。残り 2 カ月弱となりましたが、後半もがんばって勉強していきましょう。

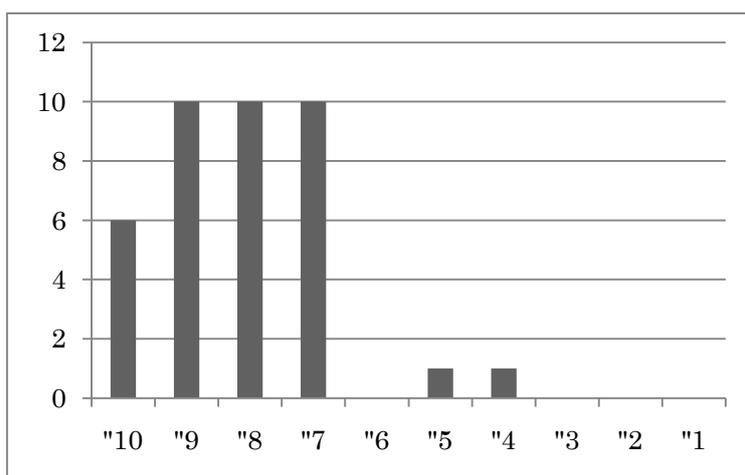
平成 21 年度（2009 年度）前期神戸大学石川研究室  
中間授業アンケートフィードバック  
英語オーラル 3（水 2・農学部 2 年）

### ●授業の概要

授業は **Module** 方式を採用。**Module0** はディクテーションテスト。課題音声ファイル（短い CNN ニュース 2 本）のうち、いずれか 1 本をテストとして使用。テスト前に概要や背景知識をパワポで解説。テスト・回答後、**Words & Expressions** を指導。その後、テストに使用したニュースの話題をトピックとしてグループでの英語トーク。**Module 1** は英語発音講座。両唇閉鎖音、歯茎閉鎖音など、1 日にターゲットとする子音 2 つをペアで取り上げ、その発音の仕組みをパワポで解説。あわせて発音練習。**Module2** は英語名言の音読。解説後、各自で練習を行い、全員が個別で音読テスト。**Module 3** は **News Listening**。最近のニュースの中から興味深いものを取り上げ、最初にニュースの概要や背景知識の解説を行った後、ニュースの聞き取り、その後、ニュースの一部を翻訳。**Module3** 以降の作業は原則としてグループワークで行う。また、解説・指示は原則として英語を使用。

### ●平均評価点 8.2

回答 38 人



### ●評価点

実際に英語でコミュニケーションをとる練習、先生の話は聞きやすい、90 分が短く感じるほど楽しい、英語をしゃべる機会が増える、リスニング機会が増える、発音練習ためになる、リスニングの数がこなせる、話がおもしろい、眠くない、毎週課題のおかげでいやでもリスニングをやる、発音のコツの指導、英語以外（かなりつっこまれるなど）で悩むことがほとんどなくなった、結構リスニングが楽しくなった、授業全体が楽しい、発音の丁寧な指導、音読用名文の紹介、グループ、英語を聞く機会がある、1 年たってもやっぱりおもしろい、話題が尽きない、だらだらしていない、発音、聞き取りに集中できる、発音が体系的に学べる、教授が個性的、楽しく勉強できる、教え方がわかりやすい、グループワーク、発音の詳しい指導、話、リスニング練習、発音練習、先生愉快、内容が充実している、床がカーペット、発音を改めて見直すことで気づくことが多い、楽しい、しゃべりやすい、リスニング多いこと、発音練習、話が楽しい、ちょいちょい笑える、部屋が寒い、日光に弱い、発音のポイントがわかりやすい、授業が楽しい、眠くならない、発音わかり

やすい、パワポなのでみやすい、読む文の内容がいい、発音の上達が実感できる、眠くない、リスニングの力がつく、中身が詰まった授業、口の開け方や息の出し方など細かく勉強できる、先生の英語が聞ける、リスニングが伸びる気がする、先生の英語は聞き取りやすい、話、評価の仕方がわかりやすい、去年もやったので慣れている、学べる、話せる、授業のテンポ、温度管理が昨年より良心的、リスニングの効果的なトレーニングになっている、時間が気にならない、クラスが明るくて楽しい、正しい発音、英語を多く使わざるを得ない、

#### ●改善点

リスニングがむづかしい。少しレベルを下げてほしい、リスニング課題の難易度が・・・、グループで英語でしゃべる時間は少しグダグダな感じがします、時間内におわってほしい、食堂が混むので、マンネリ化しがちなのでたまには席替えを、早口言葉みたいなやつ (t や p が多いやつ) がむづかしい、個人評価が良い、リスニングが時々むづかしい、最後のほうで授業がつまり気味になる点、答えを含めたリスニングをゆっくり聞きたい、もっと音楽を聴きたい、会話の練習をもっときちんとしてほしい、発音練習の英文にも意味があったほうがうれしい、少し気ぜわしい、練習時間が意外に短い、記入時間が短い、雑談の時間を上のものに回せばいいかもしれない、少しだけ、CNN ニュースは話すのが早い、リスニング難しい、MODULE3 は初めのディクテーションと同じ穴埋めなのでやる意味がよくわからない、何かと焦らせ気味で落ち着かない (書く時間など)、リスニングがむづかしすぎる、いきなり当てられるとドキッとするので前置きがほしい、話をもっと聞きたい、教室が寒い、発音テストが厳しい、いろいろメモする時間が短い、最後の長文を聞く時間が短い、例文の意味がちょっと理解しにくい、リスニングむづかしすぎ、おなかがすく、努力してもスコアが悪いと単位が心配になる、去年より先生がパワーダウンしている感じ、宿題がしんどい、しんどくても休みにくい、個人の発音チェックが辛い、課題の音声ファイルをすべてアップしておいてほしい、もっと話したい、休憩ほしい、部屋くらい、ディクテの難度をさげる、

#### ●講師コメント

このクラスは1年ぶり2回目になりますが、前半の進め方についてはおおむね肯定的な評価をいただいたようですので、後半も基本的には前半のスタイルを継承して進めてゆきます。しかし、要望点もいくつかいただきました。これらについては可能な範囲で改善・対応したいと思います。

複数からの要望項目として、1) 時間配分を見直し、最後のリスニングや回答記入の時間の確保に配慮します。2) 過去の課題を一斉DLできる方策を考えます。3) ディクテーションについてはヒントをより細かく出すなどの対応をします。課題ニュースがむづかしいというご意見が多かったのですが、ある意味で、これが米国のふつうのニュースのスピードなので、これに慣れてゆくことも一方では重要です。日本人向けに吹き替えた英語が聞きとれても実戦にはあまり役に立たないので、しばらく大変だとは思いますが、授業を通して自然なスピードの英語に慣れてほしいと思います。

このほかにも希望点や質問があれば随時お知らせください。残り2カ月弱となりましたが、後半もがんばって勉強していきましょう。

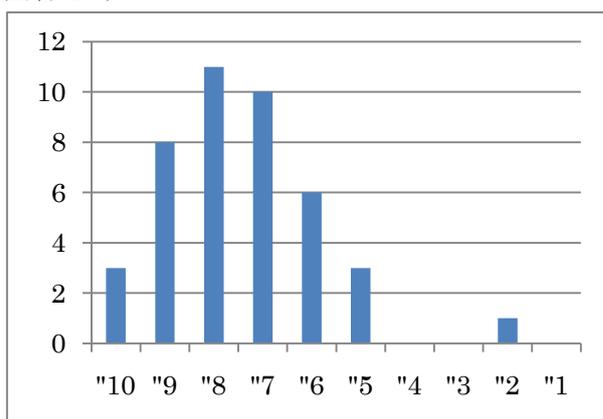
平成 21 年度（2009 年度）前期神戸大学石川研究室  
中間授業アンケートフィードバック  
英語オーラル 1（水 3・工学部 1 年）

### ●授業の概要

授業は **Module** 方式を採用。**Module0** はディクテーションテスト。課題音声ファイル（短い CNN ニュース 2 本）のうち、いずれか 1 本をテストとして使用。テスト前に概要や背景知識をパワポで解説。テスト・回答後、**Words & Expressions** を指導。その後、テストに使用したニュースの話題をトピックとしてグループでの英語トーク。**Module 1** は英語発音講座。両唇閉鎖音、歯茎閉鎖音など、1 日にターゲットとする子音 2 つをペアで取り上げ、その発音の仕組みをパワポで解説。あわせて発音練習。**Module2** は英語名言の音読。解説後、各自で練習を行い、全員が個別で音読テスト。**Module 3** は **Song Listening**。20 世紀のポップスを取り上げ、最初にパワポで歌手や時代背景の解説を行った後、歌の聞き取り、その後、歌詞の一部を翻訳。**Module3** 以降の作業は原則としてグループワークで行う。また、解説・指示は原則として英語を使用。

### ●平均評価点 7.45

回答 43 人



### ●評価点

発音の仕方がわかる、CD 等の音声とは違う英語が聞ける。英語で話す、英語を聞く、授業がテンポよく進む、高校の授業の時よりとても多くの英語を聞く、アクティビティがあること、発音の分析、スピーキングテスト、リスニングテスト、話が面白い、実際に声を出すのがいい、たくさん英語が聞ける、授業の大半を英語で話すこと、リスニングテストも本物の英語なので勉強になる、毎回リスニングテスト、会話が多い、リスニング難しい、たまに先生がおもしろい、とにかく英語をしゃべってみること、フレンドリーな雰囲気、眠くならない、逆アクセント、そこまで難しくない英語で授業を行うこと、雰囲気が堅苦しくない、最後に英語の歌を聴く、毎回の発音指導、毎回のテスト、グループリスニング、全員が発音するなどつねに緊張感がある、リスニング力がつく、歌が楽しい、なるべく多く英語を使うこと、ディクテーションがあるので英語を聞く習慣がつく、宿題テストでヒントをくれること、楽しく読める、歌で聴ける、歌、会話に重点、発音、発音の仕方、音楽、スクリーン使用、トーク、発音の具体的なやり方が分かる、名言、発音、英文の音読、雰囲気が和やかで楽しくできる、発音が詳しい、正しい発音がわかる、歌の聞き取り、定期的にリスニングする習慣がついた、具体的な発音がわかった、音楽、耳が鍛えられる、

### ●改善点

全ての英語を聞き取れないときがある，課題のリスニングを1つにしてほしい，リスニングテストの音質が悪い，パワポの字が見づらい，リスニング難しい，もう少し授業を遅くしてほしい，スクリーンが歪んでる，発音に関しての詳しいプリントがほしい，リスニングがむつかしすぎる，リスニング課題に雑音が入っていたり音量にむらがある，ちょっとしんどい，1人1人読むこと，先生の英語でたまにわからないことがある，プリントの書き込み欄が小さい（特に歌の部分），スクリーンに映したものをプリントでほしいところもある，個別の発音テストはやめてほしい，リスニング難しい，授業が英語なのが辛い，問題がむつかしい，リスニングにニュースを使うのはいいが後ろで何か別の事を言ったり雑音が入っているものの使用は避けてほしい，ディクテ早すぎて聞き取れない，課題リスニングの音質が悪い，1人の発音恥ずかし，むつかしい，リスニング両方やったほうがいい，発音テストでOKなのに3点だと何を直していいかわからない，教授自身，進め方が生徒の進度を感じられていない

### ●講師コメント

前半の進め方についてはおおむね肯定的な評価をいただいたようですので，後半も基本的には前半のスタイルを継承して進めてゆきます。しかし，要望点もいくつかいただきました。これらについては可能な範囲で改善・対応したいと思います。

複数からの要望項目として，ディクテーション（課題テスト）についてはヒントをより細かく出すなどの対応をしていきたいと思います。なお，課題ニュースがむつかしいというご意見が多かったのですが，ある意味で，これが米国のふつうのニュースのスピードなので，これに慣れてゆくことも一方では重要です。後ろで雑音が入ったりしていますが，これも実際の放映時のニュースそのままです。これまで英語の授業でよく使っていたような日本人向けに吹き替えた英語が聞きとれても実戦にはあまり役に立たないので，しばらく大変だとは思いますが，授業を通して自然な状況で話される自然なスピードの英語に慣れてほしいと思います（最近の TOEIC などではあえて後ろに雑音を入れたりしていることもあります）。もう1つ，スクリーンが見えにくいとのご指摘もありました。これについては，あの教室の環境ではあれ以上の画像の拡大ができないので，少し席替えなどして，前方にかたまって座っていただくように変更をしたいと思います。

このほかにも希望点や質問があれば随時お知らせください。残り2カ月弱となりましたが，後半もがんばって勉強していきましょう。

神戸大学石川研究室平成 21 年度後期授業中間評価

「英語オーラル 2」月 2 (海事科学部 1 年)

●実施日 2009/11/115 (6 回目)

●回答者 : 38 名

●授業評価平均点 8.00

●良い点

ひきこまれる, 英語が苦手でもついていける, 英語に接する機会が増えた, 楽しい, 時間早い, 英語好きになった, 発音を一から学べる, リスニングが強化される, 授業に参加している, おもしろい, 正しい発音を学ぶ, 学習方法の指導も, 受け身でない, たのしい, 英語の発音を長い時間聞ける, 1 文音読, 歌を聴く, 授業全体で英語に慣れる (ほとんど英語しか使わないので), あやふやだった発音をしっかり学べている, 歌詞の穴埋めとかは楽しい, 飽きない, 英語を使う機会が多い, 時間がたつのが早い, 授業の割に楽しい, 発音・発声の仕方, 発音練習, 聞き取り, 参加型, リスニングの機会, 発音練習, 念入りに授業の準備をしているなあという思うのでやる気が出る, 発音が詳しい, 音楽が聞けて時間が早い, 発音よくなる, 楽しい, 実際に発音, 音楽リスニング, 内容楽しげ, 積極的に話せる, 聞く量が多い, 教授がおもしろい, 英会話, 充実感, 英語を聞く機会, 毎回ディクテ, 今まで正し発音を詳しくやっていないのでよい, 英語を聞いている時間が長い, 自分の発音を聞いてもらえる, 90 分短い, 発音がほんの少しよくなったかも, 英語のみの会話, 発音の口の形の理解, 英語力が伸びる, リスニング力伸びる, 4 パターンに授業が分かれていること, 説明が細かいところまで詳しい, 英語がうまくなる,

●改善点

発音テストで 4 点と 5 点の差がわからない, 発音テストはヒントが増えるので後の方が有利, 外国人もつれてきてほしい, 鍵をかけないでほしい, 発音の評価が厳しい時も, テストが不安, 期末テストの問題不安, 先生が英語で話してもわからないままになる時がある, 英会話で単語がわからない, 何か足りない, 風邪で休めない, 単位心配, 小テストでずるする人, 授業時間がみっちり, 楽しすぎる, リスニング難しい, いきなり日本語を禁止されても話せない, 練習量が響く, 日本語が使えない, むずい, 点数で全てを評価すること, 時々ショックな言葉が飛び出す, 聞く英語が時に難しい, 出席点が少ない, 時々言葉がきつい, グループでやる意味はあるのか, 人に頼るサボる人がいる, 英語を聞いていると眠くなる, ディクテが難しい, 小テスト難しい, パワーポイントを回すのが早い (うつせない), 出席点がすくない

●コメント

総じて良い評価をいただき, ありがとうございます。「オーラル II」の中でもかなり大量に英語を聞かないといけない授業だと思いますが, がんばってこなしていくことで英語力が高まってゆく実感を持っていただければありがたいと思っています。少なくとも英語で 90 分の授業を受けることが次第に当たり前と感じられるようになってきたことは英語力アップの第 1 歩でしょう。

ご指摘について, 個人別発音テストについてはフィードバックを増やすようにします。また, 英語での説明を聞き取れないという声もありましたので, 大事な話の時は日本語でも再度話すなど配慮を行います。学生諸君も遠慮せず聞き返してください。

テストへの不安も何点か寄せられましたので, 問題の概要を事前に説明します。また, TOEIC bonus などで平常点を積み増しできる措置についても十分な説明を行うことで対応

したいと思います。

ご意見はできる限り後半の授業に反映させます。それでは後半もがんばっていきましょう！みなさんのアンケートご協力に感謝！

神戸大学石川研究室平成 21 年度後期授業中間評価

「英語オーラル 2」水 1（工学部 1 年）

●実施日 2009/11/11（6 回目）

●回答者：38 名

●授業評価平均点 7.76

●良い点

リスニングの習慣化，英語で授業，先生にやる気，先生に元気，集中しやすい，英語，英語をよく聞ける，正しい発音，これぞオーラル風，楽しみながら学べる，発音の基礎を学べる，英語を聞く機会，楽しんで参加できる，発音詳しい，雑談も勉強になります，正しい発音を学べる，リスニング・発音の実践が多く退屈しない，英語の力を伸ばせる，楽しい，飽きない，勉強になる，今まで気にしていなかった発音のことを学んで身につけられる，毎回発音テストがあり自分の発音がどうなっているかわかる，毎回家で英語を聞いてくるので英語力がアップしそう，今まで意識していなかった子音の意識化，ディクテーションの練習をすることで英語を意識的に聞く時間が持てた，多くの英語を聞ける，発音について興味を持てる，音楽が聴ける，発音，口頭練習が多い，発音重視の授業は初めてで新鮮，歌を聴く，生の英語を聞ける，今までおろそかにしていた発音の連取，グループでの演習もあって楽しい，初めてちゃんと発音を習った，曲のリスニング，声に出して発音すること，発音の教え方が丁寧，毎回の聞き取り，歌の聞き取り，先生がずっと英語，パソコンを使って授業，歌とかは楽しい，発音がよくなる，楽しい，発音がよくなりそう，リスニング力，音楽を聴くのであまり疲れない，充実した英語，発音，楽しい，発音，英会話力，先生の発音，子音の発音，歌詞を埋める，飽きない，雰囲気が良い，リスニングが聞き取りやすくなった，先生の話，みんなでワイワイの感じ，発音。集中して英語を聞く，発音の矯正，英語力が確実に上がると思う，発音がしっかりできる，力をつけやすい授業，発音がわかる，強制的に英語が聞ける，リスニングの機会

●改善点

音楽を最後まで聞きたい，聞き取りテスト難しい，教室が 8:30 まで開かない，遅刻厳しい，先週やったことを忘れてしまう，英語を話す時間が短い，発音練習のスピードが速い，歌詞の穴埋めをする際，ケータイで不正をしている人がいる，難しくて分からなくなる時もある，遅刻できない（別に良い），チャイムと同時に鍵をかけること（遠くから通う人にとってこの条件は厳しい。ダイヤの乱れは自分でもどうしようもない。鍵かけられると正当な理由でも入りづらい），遅刻できない，毎回のテストが大変，発音テストでどこが悪かったか言ってほしい，時間についてとても厳しい（電車遅延の時に電車の人がかわいそう），スピーチの練習がない，家でリスニングの時間を取るのが大変，発音テストで先生の反応で自分のできが分かってしまう，遅刻できない，遅刻できない，先生が英語で話す，聞き取りができないときは全く分からない，（本気で）トイレに行く時間がない・5 分待ってください，発音の発表を聞いている時が暇，交通機関の遅れでの遅刻がかわいそう，遅刻できない，日本語が使えない。僕たちは日本人なのに I am a Japanese...，遅刻したら授業が受けられない，英語のみだから伝わりにくい，聞き取れない時がある，休めない，遅刻できない，ぼーっとできない，毎回のテストがきつい，時間に厳しい，細かすぎるリポートが少し気持ち悪い，予習大変，空気がピリピリ，テストが多い，遅刻したら授業に参加できない，聞き取りテストの音源のローか訳がほしい，聞き逃すことがある，一人ひとりの読み上げを改良してほしい，iPOD を持っていないので聞き取りの持ち歩きができない，体調の善し悪しが考慮されないでテストが出る，パソコンあるので使ってみれば良い，テ

ストが多い、発音テストは正直先生の好みで決まる、ちょっと寝坊したら授業出られない

●コメント

総じて良い評価をいただき、ありがとうございました。「オーラルⅡ」の中でもかなり大量に英語を聞かないといけない授業だと思いますが、がんばってこなしていくことで英語力が高まってゆく実感を持っていただければありがたいと思っています。少なくとも英語で90分の授業を受けることが次第に当たり前を感じられるようになってきたことは英語力アップの第1歩でしょう。ご指摘について、個人別発音テストについてはフィードバックを増やすようにします。また、聞き取れないという声もありましたので、大事な話の時は日本語でも再度話すなど配慮を行います。学生諸君も遠慮せず聞き返してください。遅刻についてはご意見・お気持ちはよく理解できました。この点については一方で緩めるときりがない(5分遅れを認めれば6分遅れを責める合理的根拠がなくなり、どこかで線を引かざるを得ない・・・)という側面もあります。TOEIC bonusなどで平常点を積み増しできる措置について十分な説明を行うことで対応したいと思います。それでは後半もがんばっていきましょう！

